

【LINEショッピング】掲載アイテム数が3,000万点を突破 利用ユーザーは25歳から34歳が最も多く、7割以上が女性

2018.01.22 EC関連サービス

「Yahoo!ショッピング」「ふるなび」「.st」などジャンルにとらわれない商品を展開

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、LINEから簡単おトクに買い物を楽しめるショッピングサービス「LINEショッピング（<https://ec.line.me/>）」において、掲載アイテム数が3,000万点を突破したことを、お知らせいたします。併せて、2017年6月15日のサービス開始から半年を迎えた2017年12月15日時点のユーザー属性を公開いたします。

「LINEショッピング」は、ファッションや雑貨をはじめ、スポーツ・インテリア・家電・コスメなど3,000万点を越える商品をLINEアプリ上から手軽に検索・閲覧できる総合ショッピングサービスです。

メーカーやファッションブランドのオンラインショップ、ショッピングモールなど幅広いジャンルの商品を展開しており、ユーザーは商品購入に応じてLINE ポイントを受け取ることができます。貯まったポイントは1ポイントを1円として使える「LINE Pay」や各社のポイント・商品と交換することが可能です。^{*1}

^{*1}：商品を選んだあとは、販売元のサイトに移行しての決済となります。受け取れるLINE ポイントの還元率は企業によって異なります。

2017年6月15日のサービス開始以降、普段の買い物をLINEショッピングを経由するだけで、新たに登録することなくお得に楽しめるという点が好評いただいております。掲載アイテム数は「Yahoo!ショッピング」「ふるなび」「.st」などの店舗が加わり、3,000万点へと増加、スタート当初より約4倍となりました。^{*2}さらに、「LINE ポイント」還元によるキャンペーンやリアル店舗連動のテスト運用を行うなどユーザーとの接点強化を継続して行い、会員数は1,400万人を超え、より充実した総合ショッピングサービスへと成長しております。

^{*2}：2017年6月15日サービス開始時の掲載アイテム数700万点。

会員の男女比では、女性が78%と圧倒的に女性の割合が高くなっております。また、世代別では25歳～34歳が35%、35歳～44歳が30%と、若年層だけでなく幅広い世代にご利用いただいております。ユーザーの広がりを受けてファッションブランド・ショッピングモール・ふるさと納税ポータルサイトなど、利用しているショップも多種多様となっております。

今後は、ユーザーが楽しんでお買い物ができる独自のキャンペーンも強化していくとともに、オンラインだけでなくオフラインとの連携強化も視野に入れ、よりシームレスにショッピングを楽しんでいただける価値を提供していく予定です。

「LINEショッピング」では、2018年度は流通総額1,000億円を目標に掲げ、新たな店舗の追加やサービスの機能改善・コンテンツの拡充を積極的に行い、あらゆるショップの入り口になることを目指してまいります。

■LINEショッピング 登録会員属性（2017年12月15日時点）

